

New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2013年2月

和を以て貴しとなす？



日本には古来より、『和を尊ぶ』精神があります。そのため、はっきりと白黒つける、という事を避ける傾向が強いようです。

何か利害関係がからむような場合、「三方一両損」のような解決が図られたりします。正反対の主張がぶつかり合うような場合には、それぞれが譲歩して「中庸」で手を打つようなこともあるでしょう。何となく見て見ぬふり、あまり気にしないふり、「まあいいか」と一步下がるなど、「事を荒立てない」方向で決着を図ることになります。「郷に従う」、近年なら「場の空気を読む」ことが重要な「人付き合いのテクニク」になっています。

札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南 14 条西 18 丁目 4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>

宗教行事のハシゴ

「神仏習合」「和洋折衷」などという言葉があるように、いろいろなものを取り入れ混合し日本流にアレンジしていく。日本にはそういう文化的背景もあります。そのためか、「神さま」に関する意識にも独特な面があるようです。

生まれた後には神社でお宮参り、結婚式はチャペルで、葬式はお寺で。12月24日にはクリスマス・イブのコンサートやパーティーで賛美歌を耳にし、翌週の31日夜にはどこかのお寺で除夜の鐘を聞き108の煩惱を祓い、年が明けるとすぐ神社で初詣。七五三、厄除け、墓参り、法事、バレンタイン、ハロウィン、必勝祈願、合格祈願……。ありとあらゆる宗教行事をハシゴしつつ、「あなたは何を信じていますか？」と訊かれると「無宗教です」と答えたり、お経の一つも知らず何宗かも知らないけれども一応檀家だから「仏教です」と答えたり。

それぞれの行事にどういう意味があるのか、どんな背景から行われるものなのか、そういうことはあまり考える機会もないし必要性も感じないのではないのでしょうか。「本当は何を信じているのか」とかあまり突き詰めていくと「和を乱す」ことになるので、深く立ち入らず何となく雰囲気だけで流していくのが一般的なのかも知れません。

唯一の神

世の中にはいろいろな宗教、思想、信条があり、それぞれに違ったことを教えています。神は唯一という教えと、多種多様な神々がいるという教えとの両方を信じることはできません。どちらかを選んで信じるか、わからないからどちらも信じないか、です。

聖書には次のように書いてあります。

天を創造された主、すなわち神であって、また地をも造り成し、これを堅くし、いたずらにこれを創造されず、これを人のすみかに造られた主はこう言われる、「わたしは主

である、わたしのほかに神はない。

(旧約聖書 イザヤ書 第45章 18節)

ほんとうに、こういう「神」がいるとしたら、違うものを信じたり、わからないから放置したりしたままで良いでしょうか？ 聖書に書かれている「神」は、「何年に誰々が始めました」などという得体の知れない宗教の産物ではありません。単なる思想とか文化とか慣習とかそういうものでもありません。数千年にわたって、世界中のあらゆる国々、民族の人びとに信じられてきた「神」です。「別に、どうでもいいや」と済ませられるような問題ではありません。あなた自身の『永遠の存在』にかかわる、実に重要な事です。

「天地を創造した本物の神」は、あなたが信じようが信じまいが実際に存在しています。その神さまからのメッセージが「聖書」に数多く書かれています。神について、世の終わりについて、神の愛について、裁きについて、救いについてなど、多くの重要なことが書かれています。それを読み祈り求めていくなら、それらを理解し、神さまと個人的な関係を築いていくことができるようになります。

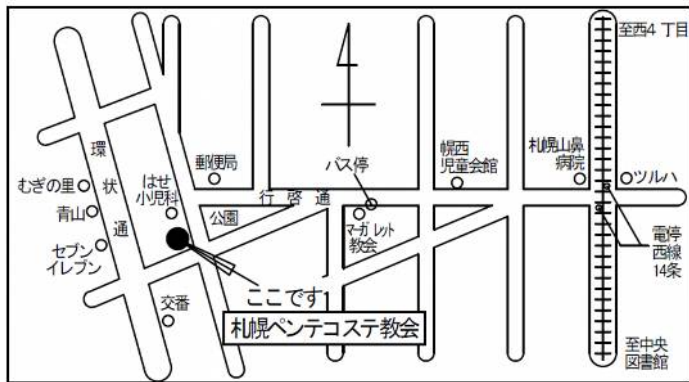
キリスト教会に実際に足を運び、その様子を見、話を聞いてみるのも良いでしょう。初めての場所に一人で行ってみるのは勇気があることでしょうから、ホームページやメッセージ動画などを眺めてみるのも良いでしょう。テレビでは「ライフ・ライン」という番組が放映されています。

ぜひ、本物の神さまを求め、イエス・キリストによる救いを受け、新しい生命に踏み出されますように。

教会の定期集会のご案内

- | | |
|--------|---|
| GP クラブ | こどものためのプログラムです。(毎週日曜日 あさ 9:00~10:00) |
| 聖日礼拝 | 聖書を通じて神さまを知ります。(毎週日曜日 あさ 10:30~12:00) |
| 祈り会 | 神さまを賛美し祈り新たな力を受けます。(毎週木曜日 よる 7:00~8:30) |

どの集まりも参加自由、入場無料です。それぞれ、自由献金の時間がありますが、「感謝の気持ちをささげる」ためのもので、各自の自由です。



教会のホームページ

<http://sapporopk.com/>

NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりすることができます。

西 4 丁目電停から市電にて
西線 14 条下車

JR 札幌駅札幌ターミナルから、
JR 北海道バス啓明線[51]にて
南 14 条西 17 丁目下車